

令和4年度社会教育関係団体による地域パワーアップ事業
 ふるさと発見！県重要無形文化財「備中たかはし松山踊り」を体験しよう！
 一般社団法人 岡山県婦人協議会

テ ー マ	地域の子どもたちと伝統芸能を通じた交流を図ることで、ふるさと高梁への愛着と誇りを醸成し、地域力の向上を目指す。	
事業内容	練習会① 日 時：令和4年7月31日(日)9:30~10:45 場 所：高梁総合福祉センター 内 容：先生の指導のもと、踊りを練習した。 参加者数：子ども20名 講師等：講師(城山会)2名・高梁市婦人協議会13名(事務局含む)	
	練習会② 日 時：令和4年8月7日(日)9:30~10:45 場 所：高梁総合福祉センター 内 容：先生の指導のもと、踊りを練習した。 参加者数：子ども17名 講師等：講師(城山会)2名・高梁市婦人協議会13名(事務局含む)	
	発表会 日 時：令和4年8月11日(木・祝)9:30~11:00 場 所：高梁総合福祉センター 内 容：練習の成果を保護者の前で披露した。 婦人会によるミニ縁日も実施した。 参加者数：子ども19名・保護者20名 全49名 講師等：講師(城山会)2名・音頭保存会5名・高梁市婦人協議会19名 他 全30名	 
評価方法	参加者(子ども)に対して、事前・事後アンケートを実施。	
アンケート結果	「私は高梁市が好きだ。」 事前  事後 	「高梁市の良い所・悪い所を知っている。」 事前  事後 
成果・効果	地域の子どもたちが「備中たかはし松山踊り」を知り、地域の特性や良さを見直すきっかけをつくることができた。また、地域の伝統文化の継承や活性化に日頃から取り組んでいる音頭保存会、踊り連や婦人会、そして親子が、「備中たかはし松山踊り」を通じて温かくふれあい、つながることができた。	
改善点等	・低年齢の子どもたちが集中して取り組める開催時間の設定。 ・単発で終わるのでなく、参加者同士の交流をさらに深める取組の検討。 ・より地域愛の醸成や地域力の向上につながる工夫。	